

## 越谷市立城ノ上小学校



ビオトープで観察する児童

所 在：越谷市

構成員：723名

本校は平成19年に開校した新設校です。学校周辺には田畑が多く残っており、近くには元荒川が流れ、キジなどがよく姿を現すような緑豊かな環境の中にあります。校内には学校ビオトープや理科庭園などが数多く設置され、それらを生かし、児童一人一人が自然の素晴らしさや生き物の尊さに気付いていけるように環境教育に力を入れています。

ふやそう自然！

～ゼロからの挑戦～



### 受賞の取組

- ・児童による外来植物の除去や、バードウォッチング、セミのぬけがら大作戦などの生き物調査の実施など、ビオトープの適正な管理と環境学習での活用
- ・ビオトープをテーマとした講演会や全校集会の実施、新聞の発行など積極的な環境教育の推進

## 取組をはじめたきっかけ

今、人類が直面している様々な環境問題を解決するためには、私たち一人一人が環境と人間との関わりや自然環境などの価値についての認識を深めることが大切です。近年は子どもたちが緑や土に触れる機会が減少しており、自然体験の機会を充実させることも学校教育で求められることであると考えています。

そこで、本校の恵まれた教育環境を生かした環境教育活動を行うことで、次世代を担う子どもたちが環境問題に対する理解や問題意識を持つきっかけ作りをしていきたいと考え、本取組を始めました。

## これからの展望

ビオトープ・理科庭園などを中心とした環境教育の更なる充実を目指していきたいと考えています。専門的な知識を持った人材に御協力をいただくなど、地域との連携を深め、ビオトープ・理科庭園などを有効活用できる体制作りを進め、各教科、総合的な学習の時間の学習に生かしていきたいと思えます。また、今年度から参加した環境省の「こどもエコクラブ」の活動を更に充実させていきたいと思えます。



大きなおいもができたよ！



委員会で育てた大根の収穫

## 受賞して



ビオトープ委員会を初め、毎回一生懸命に活動している各委員会の児童たちの活躍のお陰で今回の受賞となったと思えます。また、学校ボランティアとしてビオトープ委員会の活動に助言や協力をしていただいた依田一利様、池田敦子様には大変お世話になり、感謝の思いで一杯です。今後も本校の環境教育の充実を図り、子どもたちの豊かな心を一層育てていきたいと思えます。